

---

# 第 13 回 日本公衆衛生看護学会学術集会

## 開催趣意書

### <広告・展示・寄付等 募集要項>

---

多様なパートナーとともに未来を創る公衆衛生看護

- 会 期 : 2025年1月4日(土)～1月5日(日)  
(オンデマンド配信2月9日(日)まで予定)
- 会 場 : ウィンクあいち(愛知県産業労働センター) + Web
- 学術集会 会長 : 坂本 真理子(愛知医科大学看護学部 教授)
- 学術集会 副会長 : 岡本 理恵 (名古屋市/全国保健師長会)
- U R L : <http://japhn13.yupia.net/>

事務局

愛知医科大学看護学部 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

<協賛対応窓口(第13回日本公衆衛生看護学会学術集会運営事務局)>

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 (株)ユピア内

TEL 052-872-8101(平日 10-16時) FAX 050-3737-7331 E-Mail [japhn13@yupia.net](mailto:japhn13@yupia.net)

## 目次

ご挨拶.....	1
開催概要.....	2
プログラム（予定）.....	3
収支計画.....	4
広告掲載 募集要項.....	5
A. ポケットプログラム（A5）広告.....	5
B. ホームページバナー広告（幕間広告含む）.....	6
共通事項.....	7
企業展示・書籍展示募集要項.....	8
サンプル品・飲食物提供 募集要項.....	11
寄付金募集要項.....	12

協賛申込書

## ご挨拶

このたび、第13回日本公衆衛生看護学会学術集会を2025年1月4日（土）～1月5日（日）に、愛知県で開催させて頂く運びとなりました。

日本公衆衛生看護学会は、国民の健康の保持増進に寄与することを目的に、保健師の活動を充実・発展させ、活動基盤である公衆衛生看護を学問として構築することを目指して2012（平成24）年7月に設立されました。保健師および関係者の皆様の熱い思いに支えられ、2015年4月に一般社団法人となり、社会的な責任を果たす存在として発展を続けており（2023年12月現在会員数 約2,300名）、年1回開催する学術集会は本学会の主要事業です。

私たちは、これまで相次ぐ自然災害や新型コロナウイルス感染症への対応を始めとする未曾有の健康危機を経験し、苦難に立ち向かい続けてきました。その月日は、過重な業務負担、本来の公衆衛生看護活動に思う存分取り組めないジレンマ、既存のシステムでは対応しきれない多くの課題の存在等、ともすれば厳しい現実により疲労困憊する日々でした。一方で、地域住民の力や多様な支援者による目覚ましい活躍に、人々の健康はみんなで支え合い創っていくことを実感する機会であったと思います。

以上のような背景から、本学術集会のテーマは「多様なパートナーとともに未来を創る公衆衛生看護」といたしました。公衆衛生看護には自らの専門性を発揮しつつ、地域住民や当事者、多様なパートナーたちとともに、新しい未来を創っていく使命があります。

本学術集会では、これからも私たちが多様な健康課題にしなやかに立ち向かい、希望する未来を創るため、多様なパートナーたちとつながり、知恵を出し合う機会としたいと考えています。多様性と協働を通じて、改めて、公衆衛生看護の面白さや更なる可能性を発見することにもつながる学術集会プログラムを準備しております。第12回学術集会で大変好評でした住民サミットは、本学術集会でも引き続き開催いたします。本学術集会でも、地域住民のパワーを再認識する機会となることでしょう。

学術集会はできる限り自助努力で運営して参る所存ですが、本学会の目的に沿って充実させ、その成果を社会に根付かせ、着実なるものとするために、多くの皆様に各種のご協賛を仰ぎたく存じます。本学術集会の趣旨をご理解いただき、多くの団体・企業の皆様にお力添えをいただけますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、貴団体・貴社の益々のご発展を祈念いたします。

第13回日本公衆衛生看護学会学術集会

学術集会 会長 坂本 真理子（愛知医科大学看護学部 教授）

学術集会 副会長 岡本 理恵（名古屋市／全国保健師長会）



## 開催概要

- 名称** : 第13回日本公衆衛生看護学会学術集会
- テーマ** : 多様なパートナーとともに未来を創る公衆衛生看護
- 会期** : 2025年1月4日(土)～2025年1月5日(日)  
(オンデマンド配信2月9日(日)まで予定)
- 会場** : ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)  
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38  
およびオンライン
- 対象者** : 公衆衛生看護の研究者および実践者  
例) 行政保健師、産業保健師、養護教諭、地域で働く看護職、  
大学教員等
- 参加者数** : 約1,400名(見込)
- 後援予定** : 厚生労働省、文部科学省、愛知県、名古屋市、愛知県市長会、愛知県町村会、  
公益社団法人日本看護協会、公益社団法人愛知県看護協会、一般財団法人日本  
公衆衛生協会、全国保健所長会、全国保健師長会、一般社団法人全国保健師教  
育機関協議会、一般社団法人日本産業保健師会、愛知県市町村保健師協議会、  
公益社団法人愛知県医師会、一般社団法人名古屋市医師会、愛知医科大学  
(以上予定・順不同)
- 母体団体** : 一般社団法人日本公衆衛生看護学会(理事長 岡本玲子)
- 学術集会会長** : 坂本 真理子(愛知医科大学看護学部 教授)
- 学術集会副会長** : 岡本 理恵(名古屋市/全国保健師長会)
- 事務局** : 第13回 日本公衆衛生看護学会学術集会 事務局  
愛知医科大学看護学部  
〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1  
E-Mail [japhn13@aichi-med-u.ac.jp](mailto:japhn13@aichi-med-u.ac.jp)  
第13回 日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局  
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21  
株式会社ユピア内  
TEL 052-872-8101(平日10-16時) FAX 050-3737-7331  
E-Mail [japhn13@yupia.net](mailto:japhn13@yupia.net)
- Webサイト** : <https://japhn13.yupia.net/>

## プログラム（予定）

**会長講演：**多様なパートナーとともに未来を創る公衆衛生看護

**基調講演：**多様な分野とのパートナーシップは公衆衛生をどう変えていくか

尾島 俊之 氏

浜松医科大学医学部健康社会医学講座 教授

**特別講演：**Health & Happiness を追求する Well-being への新アプローチ

武部 貴則 氏

大阪大学 大学院医学系研究科 教授／ヒューマン・メタバース疾患研究拠点 副拠点長

東京医科歯科大学 統合研究機構 教授

横浜市立大学 特別教授／コミュニケーション・デザイン・センター長

シンシナティ小児病院 幹細胞・オルガノイド医療研究センター 副センター長／准教授

一般社団法人 Stellar Science Foundation 代表理事

### 公衆衛生看護セミナー

- ・ 親子支援の政策の変化と公衆衛生看護の役割
- ・ 役割を超えて自分らしく生きることを考えてみよう！
- ・ 未来を“つむぐ”人づくりー要となる中堅期保健師の存在ー
- ・ 性感染症にクローズアップ  
～ベールに包まれて「ほんと」のことが知りにくい性感染症の現状から  
公衆衛生看護に期待すること～
- ・ 明日から使える「やさしい日本語」講座 ー外国人の健康相談に活用するためにー

### シンポジウム

- ・ 誰一人取り残さない親子支援 ～出生直後から始まる医療的ケア児支援～
- ・ 健康格差にどう向き合うかⅠ ～未来を創る社会環境づくり～
- ・ 健康格差にどう向き合うかⅡ ～誰も取り残さない支援をめざして～
- ・ 大規模災害時に多様なパートナーで協働する  
～当事者を中心に避難生活をいかに支えるか～
- ・ 災害発生時に迅速に対応するための仕掛けづくり  
～組織縦断・横断的な働きかけと人材育成～
- ・ しなやかにつながる地域職域連携
- ・ ”にも包括”の構築推進と地域保健への期待  
～精神保健と精神福祉の違いを理解し、協働するために
- ・ 若者の生きづらさに伴走する保健師活動の可能性

### パネルディスカッション

- ・ 未来を“つむぐ”人づくりープラチナ保健師と進める公衆衛生看護活動ー

**特別企画：**性的少数者 LGBTQ も利用しやすい保健サービスとは

**拡大市民公開講座：**住民サミット in 愛知

### その他

一般演題、ワークショップ、学会活動報告（会員集会）、

共催セミナー（ランチョンセミナー、オンデマンドセミナー）、企業展示 等

上記は予定であり、タイトルは仮のものです。最新情報はホームページでご確認ください。

# 収支計画

収入合計 19,600,000

支出合計 19,600,000

収入			
費目	項目	内訳	金額
<b>1.参加費</b>			<b>13,700,000</b>
	前期(会員)	600 人 × 10,000 円	6,000,000
	前期(非会員)	300 人 × 11,000 円	3,300,000
	後期・当日(会員)	200 人 × 11,000 円	2,200,000
	後期・当日(非会員)	100 人 × 12,000 円	1,200,000
	学生(フルタイム院生を含む)	200 人 × 5,000 円	1,000,000
<b>2.懇親会費</b>			<b>800,000</b>
	参加費	100 人 × 8,000 円	800,000
<b>3.講演集販売・ワークショップ登録料</b>			<b>360,000</b>
	講演集販売	80 冊 × 2,000 円	160,000
	ワークショップ登録料	20 件 × 10,000 円	200,000
<b>4.広告協賛</b>			<b>1,067,000</b>
＜ポケットプログラム＞			
	表2(モノクロ)	1 社 × 88,000 円	88,000
	表3(モノクロ)	1 社 × 66,000 円	66,000
	表4(カラー)	1 社 × 110,000 円	110,000
	後付1頁(モノクロ)	6 社 × 55,000 円	330,000
	後付1/2頁(モノクロ)	6 社 × 33,000 円	198,000
＜その他広告＞			
	パナー・幕間広告	5 社 × 55,000 円	275,000
<b>5.展示協賛</b>			<b>693,000</b>
	企業展示	6 社 × 88,000 円	528,000
	簡易展示	4 社 × 33,000 円	132,000
	書籍展示	1 社 × 33,000 円	33,000
<b>6.共催セミナー</b>			<b>880,000</b>
	ランチョンセミナー	2 社 × 330,000 円	660,000
	オンデマンドセミナー	2 社 × 110,000 円	220,000
<b>7.寄付金・助成金</b>			<b>2,100,000</b>
	寄付	20 口 × 5,000 円	100,000
	学術集会事業費	1,000,000 円	1,000,000
	助成金	1,000,000 円	1,000,000

支出			
費目	項目	内訳	金額
<b>1..事前準備費</b>			<b>4,550,000</b>
	システム関連費		1,700,000
	冊子原稿作成・印刷費	(ポケットプログラム、講演集)	900,000
	その他印刷物制作費	(チラシ、マニュアルなど)	200,000
	通信運搬費	(案内送付など)	250,000
	消耗品費		100,000
	謝金・謝品費		900,000
	旅費		500,000
<b>2.当日運営費</b>			<b>12,000,000</b>
	会場費		4,200,000
	会場備品費		800,000
	空調費		200,000
	映像・音響機材費		1,400,000
	看板装飾・会場設営関係費		1,400,000
	オンライン開催業務委託		2,300,000
		(一般演題オンデマンド配信、 メインプログラム一部ライブ配信・オンデマンド配信)	
	運営人件費		1,400,000
		(ディレクター、オペレーター、派遣スタッフなど)	
	会議費 (弁当代等)		300,000
<b>3.業務委託費</b>			<b>2,200,000</b>
	業務委託費		2,200,000
<b>4.懇親会費</b>			<b>800,000</b>
	懇親会費		800,000
<b>5.雑費・予備費</b>			<b>50,000</b>
			50,000

(以上、予定)

## 広告掲載 募集要項

A. ポケットプログラム広告 および B. ホームページバナー広告（幕間広告を含む）を募集します。

### A. ポケットプログラム（A5）広告

#### 1. 冊子概要（予定）

＜ポケットプログラム＞

版型 : A5版 オフセット印刷 本文モノクロ（PDF配信も予定）  
発行日 : 2024年12月 / 発行部数：2,500部  
広告対象 : 全学会員、関係機関等、学術集会参加者

#### 2. 掲載料金

ポケットプログラム広告種類	サイズ	料金（税込）
表2（モノクロ）	幅148mm×高さ210mm	88,000円
表3（モノクロ）	幅148mm×高さ210mm	66,000円
表4（カラー）	幅148mm×高さ210mm	110,000円
後付1頁（モノクロ）	幅128mm×高さ190mm	55,000円
後付1/2頁（モノクロ）	幅128mm×高さ90mm	33,000円

※表2は表紙の裏面、表3は裏表紙の裏面、表4は裏表紙です。

#### 3. 締切日

申込締切 : 2024年9月27日（金）  
原稿提出締切 : 2024年10月18日（金）

#### 4. 原稿の形式

原稿は電子データファイルにてご用意ください。

- 原稿サイズ（周囲は白縁となります）
  - ・ポケットプログラム1頁（A5縦） : 幅128mm×高さ190mm
  - ・ポケットプログラム1/2頁（A6横） : 幅128mm×高さ90mm
- ファイル形式
  - ・表4 ...カラーor グレースケール or 白黒2値
  - ・表4以外 ...グレースケール or 白黒2値
  - ・解像度：カラー・グレースケール300dpi以上、白黒2値600dpi以上
  - ・PDFの場合は必ずフォントを埋め込んでください。  
Illustrator形式ファイルの場合は画像を埋め込み、フォントをアウトライン化してください。

#### 5. 各種手続き等

後述の「共通事項」の項をご参照ください。

## B. ホームページバナー広告（幕間広告含む）

### <概要>

学術集会ホームページにバナー画像を掲載し、ご希望の URL にリンクします。  
これに加え、現地開催当日のプログラム間の休憩時間にスクリーンに映写する幕間  
広告もご提出いただけます。

（幕間広告がない場合でも、料金は変わりません）

### 1. 締切日

申込締切 : 2024 年 9 月 27 日（金）  
原稿提出締切 : 2024 年 12 月 16 日（月）

### 2. 詳細について

項目	バナー広告	幕間広告(提出任意)
掲載場所	第 13 回 日本公衆衛生看護学会 学術集会ホームページ <a href="https://japhn13.yupia.net/">https://japhn13.yupia.net/</a>	現地会場スクリーン上
掲載日	受付後随時～2025 年 2 月 9 日（日） およびホームページ閉鎖まで	現地開催日 （上映タイミング・回数は 事務局へご一任ください）
料金	¥55,000（税込） （幕間広告の有無にかかわらず同料金です）	
原稿形式	幅 300 ピクセル× 高さ 100 ピクセル PNG、JPG、GIF 形式 <ul style="list-style-type: none"><li>・ アニメーション GIF も可 （事前にご相談ください）</li><li>・ PC 閲覧の際はホームページのメ ニュー下部およびトップページ に掲載 （メニュー下部掲載の際は縦横 共に 76%縮小表示、トップページ は原寸大表示）</li><li>・ スマートフォン等では各ページ 下部に幅 300 ピクセルで表示</li></ul>	PowerPoint ファイル （スライド 4 枚以内） または動画ファイル （20 秒以内）  ※16：9 推奨 HD（1280×720）推奨

### 3. 各種手続き等

後述の「共通事項」の項をご参照ください。

## 共通事項

1. ポケットプログラムの寄贈  
お申込まいただきました各企業・団体様に、ポケットプログラムを1部寄贈いたします。
2. 料金のお支払い
  - ・ 申込締切後、10月中に請求書をお送りしますので、11月末までにお支払いください。請求書の発行時期のご希望があればお知らせください。
  - ・ 領収書が必要な場合は申込書にてお知らせください。
3. 申込方法  
添付の申込書に必要事項を記入し、FAXでお申込まいただくか、以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせください。  
お申込後3日以内に申込受領のご連絡をいたしますので、連絡がない場合にはお問い合わせください。  
また、Webサイトからもフォームにてお申し込み頂けます（6月以降予定）。
4. 情報公開について  
協賛内容及び協賛費用について、申込企業・団体が自身のWebサイト等で情報公開をすることに同意します。
5. キャンセル・開催中止等について
  - (1) 貴社都合によるキャンセル  
申込締切日の翌日以降に申込者様のご都合によりキャンセルされる場合は、料金の全額をご請求いたします。
  - (2) 学術集会によるキャンセル  
広告内容が学会および学術集会の趣旨にそぐわない場合、学術集会よりキャンセルを依頼します。入金済みの料金は、払込手数料を差し引いて全額をご返金いたします。
  - (3) 開催中止  
感染症の流行等や災害、悪天候等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、日本公衆衛生看護学会理事長と協議の上、現地開催の中止を決定し、学術集会をオンラインでの開催のみ、または講演集による誌上発表に切り替えます。いずれの場合もポケットプログラムの発行は予定通りとし、ご返金はいたしません。
6. お問い合わせ先  
第13回 日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局  
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 株式会社ユピア内  
TEL 052-872-8101（平日10-16時） FAX 050-3737-7331  
MAIL japhn13@yupia.net

## 企業展示・書籍展示募集要項

### 1. 会場（予定）

ウインクあいち（愛知県産業労働センター）  
8階 展示場（ポスター会場） および 5階小ホールホワイエ

### 2. 日程（予定）

搬入： 2024年12月28日（土）15時～17時  
2025年1月4日（土）9時00分～12時  
展示： 2025年1月4日（土）12時00分～17時  
2025年1月5日（日）9時～16時  
搬出： 2025年1月5日（日）16時～17時

### 3. 出展料及び内容

#### 1) 企業展示 1小間 88,000円（税込）

<上記に含まれるもの>

基礎小間使用料（基礎装飾を含む）

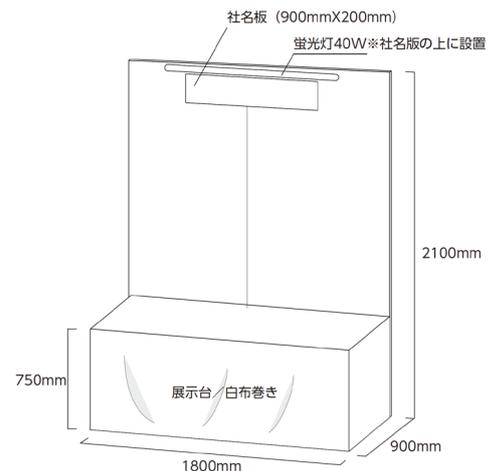
<基礎小間（右図参照）>

小間寸法：

間口 1800mm×奥行 900mm×高さ 2100mm

基礎装飾：

- ・バックパネル（白色）  
下地ベニヤ材、紙貼り仕上げ
- ・社名板  
（W900×H200、白ベース、黒ゴシック体文字）
- ・蛍光灯 1灯（40W）
- ・展示台（白クロス付）1台  
（間口 1800mm×奥行 900mm×高さ 750mm）



- ※ コンセント、スポットライト等は別途費用となります。  
展示台とパネルの間に椅子を入れていただくことも可能です。  
ご入用の場合は開催 1 か月前までにお送りする展示実施要項にてお申  
込ください。  
なお、コンセント利用をご予定の場合は、予定する使用電力量を申込書  
にて事前にお知らせください。
- ※ 袖壁は付きません。

#### 2) 簡易展示 1小間 33,000円（税込）

<上記に含まれるもの>

長机 1台および椅子 2脚（長机：間口 1800mm×奥行 450mm 予定 白布なし）

- ※ コンセントは別途費用となります。  
ご入用の場合は後日お送りする展示実施要項にてお申込ください。  
なお、コンセント利用をご予定の場合は、予定する使用電力量を申込書に  
て事前にお知らせください。

### 3) 書籍展示（書店対象） 1小間 展示台4台 33,000円（税込）

※ 1小間あたり、展示台4台をご用意します（間口1800mm×奥行900mm予定）。展示台の追加は1台10,000円（税込）にて承ります。お申し込み時にお知らせください。

※ コンセントは別途費用となります。

ご入用の場合は後日お送りする展示実施要項にてお申込ください。

なお、コンセント利用をご予定の場合は、予定する使用電力量を申込書にて事前にお知らせください。

#### 4. 申込締切

2024年9月27日（金）

#### 5. 料金のお支払

- ・ 申込締切後、10月中に請求書をお送りしますので、11月末までにお支払いください。
- ・ コンセント等各種オプション費用は開催後にご請求申し上げます。
- ・ 領収書が必要な場合は申込書にてお知らせください。

#### 6. その他

- ・ お申込いただきました各企業・団体様に、ポケットプログラムを1部寄贈いたします。
- ・ 搬入・搬出等、詳細に関するご案内は開催1か月前までに送付予定です。
- ・ 出展の小間割りにつきましては事務局にご一任ください。
- ・ 出展物の盗難・紛失・災害等の損害に対する補償はいたしかねます。

#### 7. 申込方法

添付の申込書に必要事項を記入し、FAXでお申込いただくか、以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせください。

お申込後3日以内に申込受領のご連絡をいたしますので、連絡がない場合にはお問い合わせください。

また、Webサイトからもフォームにてお申し込み頂けます（6月以降予定）。

#### 8. 情報公開について

協賛内容及び協賛費用について、申込企業・団体が自身のWebサイト等で情報公開することに同意します。

#### 9. キャンセル・中止等について

##### 1) 貴社都合によるキャンセル

以下の通りキャンセル料を申し受けます。小間代をお支払い済みの場合はキャンセル料及び手数料を差し引いてご返金します。

- ・ 締め切り日～2024年10月末までのキャンセル …小間代の5割
- ・ 2024年11月1日以降のキャンセル …小間代全額

##### 2) 開催中止

感染症の流行等や災害、悪天候等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、日本公衆衛生看護学会理事長と協議の上、現地開催の中止を決定し、学術集会をオンラインでの開催のみ、または講演集による誌上発表に切り替えます。学術集会開催中止の決定は学術集会Webサイトに緊急掲示するとともに、別途ご担当者様へメール等でご連絡します。また、当日は会場入口等に掲示します。

開催中止の場合、原則として小間代のご返金はできませんが、展示出展を Web 上のバナー広告等に代えさせていただき、学術集会の Web サイト、およびオンライン開催のページにて掲載いたします。

なお、中止によって生じた損害は補償いたしかねますこと、ご了承ください。

10. お問い合わせ先

第13回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 株式会社ユピア内

TEL 052-872-8101 (平日10-16時) FAX 050-3737-7331

MAIL [japhn13@yupia.net](mailto:japhn13@yupia.net)

## サンプル品・飲食物提供 募集要項

### 1. 募集内容

学術集会参加者を配布対象としたサンプル品、飲食物等

### 2. 参加者への広告

講演集・ポケットプログラムに貴社・団体名を掲載いたします。

### 3. ポケットプログラムの寄贈、オンライン開催招待アカウントの発行

お申しいただきました各企業・団体様に、ポケットプログラムを1部寄贈いたします。

### 4. 申込締切

2024年9月27日（金）

### 5. 申込方法

添付の申込書に必要事項を記入し、FAXでお申しいただくか、以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせください。お申込後3日以内に申込受領のご連絡をいたしますので、連絡がない場合にはお問い合わせください。

### 6. 搬入方法について

開催1か月前までにご案内いたします。

### 7. 情報公開について

協賛内容及び協賛費用について、申込企業・団体が自身のWebサイト等で情報公開をすることに同意します。

### 8. キャンセル・中止等について

#### 1) 貴社都合によるキャンセル

できる限りお早めにお知らせください。

#### 2) 開催中止

感染症の流行等や災害、悪天候等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、日本公衆衛生看護学会理事長と協議の上、現地開催の中止を決定し、学術集会をオンラインでの開催のみ、または講演集による誌上発表に切り替えます。学術集会開催中止の決定は学術集会Webサイトに緊急掲示するとともに、別途ご担当者様へメール等でご連絡し、対応についてご相談させていただきます。

なお、中止によって生じた損害は補償いたしかねますこと、ご了承ください。

### 9. お問い合わせ先

第13回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局  
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 株式会社ユピア内  
TEL 052-872-8101（平日10-16時） FAX 050-3737-7331  
MAIL japhn13@yupia.net

## 寄付金募集要項

1. 募金の名称 第13回日本公衆衛生看護学会学術集会 開催寄付金
2. 募金の目的と使途 第13回日本公衆衛生看護学会学術集会の開催を目的とし、その準備及び運営の費用とする
3. 募金の期間 2024年11月6日(水)まで
4. 寄付金の単位 1口 5,000円
5. 講演集へのお名前の掲載と寄贈・招待  
お申しいただきました各企業・団体様のお名前を講演集・ポケットプログラムに掲載いたします。  
また、ポケットプログラムを1部寄贈いたします。
6. 申込方法  
添付の申込書に必要事項を記入し、FAXでお申しいただくか、  
以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせの上、ご入金ください。  
なお、Webサイトからもフォームにてお申し込み頂けます(6月以降予定)。  
  
お申込後3日以内に申込受領のご連絡をいたしますので、連絡がない場合にはお問い合わせください。  
ご入金を確認の上、10月以降に領収書をお送りいたします。  
(早期に領収書が必要な場合や、領収書以外の書類(請求書等)が必要な場合は連絡欄にてお知らせください。)
7. 寄付金の振込先口座  
瀬戸信用金庫 本店営業部(店番007)  
普通預金 口座番号 0925141  
口座名義 第13回日本公衆衛生看護学会学術集会 会長 坂本真理子  
ダイ13カインホコウシュウエイヤクゴカクカイクジ ユツシュウカイ カイチョウ サモマリコ  
※ 振込時に名義の全文が入力できない場合は、入力できるところまでの入力として頂いて結構です
8. 情報公開と税法上の扱いについて  
協賛内容及び協賛費用について、申込企業・団体が自身のWebサイト等で情報公開をすることに同意します。この寄付金の免税措置はありません。
9. 中止等について  
感染症の流行等や災害、悪天候等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、日本公衆衛生看護学会理事長と協議の上、現地開催の中止を決定し、学術集会をオンラインでの開催のみ、または講演集による誌上発表に切り替えます。  
中止の場合でもご返金はいたしかねますこと、ご了承ください。
10. 寄付金の申込及びお問い合わせ先  
第13回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局  
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 株式会社ユピア内  
TEL 052-872-8101(平日10-16時) FAX 050-3737-7331  
MAIL japhn13@yupia.net

# 第 13 回日本公衆衛生看護学会学術集会 協賛申込書

下記の通り申し込みます。 該当する項目の数量をご記入ください。 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

## 広告

<ポケットプログラム広告>

種別	単価(税込)	数量
表 2 (モノクロ)	88,000 円	
表 3 (モノクロ)	66,000 円	
表 4 (カラー可)	110,000 円	
後付 1 頁(モノクロ)	55,000 円	
後付 1/2 頁(モノクロ)	33,000 円	

表 2 は表紙の裏面、表 3 は裏表紙の裏面、表 4 は裏表紙です

<ホームページバナー広告(幕間広告を含む)>

種別	単価(税込)	数量
ホームページバナー広告	55,000 円	

## 寄付

種別	単価	数量
寄付	1 口 5,000 円	口

## 企業展示・書籍販売

種別	単価(税込)	数量
企業展示	1 小間 88,000 円	
簡易展示	1 小間 33,000 円	
書籍販売	1 小間 33,000 円	

利用予定電力量※

100V ( )W

※利用電力総量見積のためにお尋ねします。  
後日お送りする展示実施要項に金額を示しますので、  
コンセント利用はその際に改めてお申してください。

## サンプル品・飲食物等提供

ご提供内容

貴社・団体名			
広告・企業展示の 場合、内容概要			
書類送付先住所	〒		
ご担当者様	部署	お名前	
ご連絡先	TEL	FAX	
	E-Mail		
その他連絡欄	(請求書の送付先や宛名、公開する社名が上記以外/領収書が必要/寄付で請求書が必要 など)		

申込受付期間：2024 年 9 月 27 日 (金) まで (寄付は 11 月 6 日 (水) まで)

お申込・問い合わせ先：第 13 回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21 株式会社ユピア内

TEL 052-872-8101 (平日 10-16 時) FAX 050-3737-7331 E-Mail japhn13@yupia.net

FAX : 050-3737-7331 japhn13@yupia.net <https://japhn13.yupia.net/>